

平成 13 年度  
都市景観大賞「美しいまちなみ賞」

受賞地区の概要

「都市景観の日」実行委員会

# 都市景観大賞「美しいまちなみ賞」について

都市景観大賞「美しいまちなみ賞」は、美しいまちなみを創り、育てるために、公民が協力し、ハードとソフトを含めた総合的な取り組みが行われている地区を全国から募集し、その中でも特に優れた地区について表彰を行い、広く国民に紹介していくことにより、より良い都市空間の形成を目指すものです。

## 【対象地区の要件】

次の二つの要件に該当する地区を対象とします。

- (1) 地方公共団体（市町村又は特別区）と市民等が協力し、街路や公園等の公共空間と建築物等による民有空間を一体とした美しいまちなみが整備されていること。建築物等の規制・誘導、電線類の処理、広告物の整序などが考慮されており、あわせて沿道景観等にも配慮した道路等の公共施設の整備が行われていること等。
- (2) まちなみの維持・保全に係わる NPO 等のまちづくり組織等\*<sup>1</sup>が設立され、適切に管理・運営がなされるとともに、まちなみが十分に活用され、地域の活性化が図られていること。

## 【審査と表彰】

都市景観大賞「美しいまちなみ賞」審査委員会において、応募図書等をもとに、まちなみの整備や維持、保全に関する活動の新しさ、独創性、模範性などのほか、地域再生、都市再生や観光交流面でのアピール性等を審査した上で、下記の3つの賞を選定します。

- ① **美しいまちなみ大賞** ……国土交通大臣による表彰
- ② **美しいまちなみ優秀賞** ……(財)都市づくりパブリックデザインセンター会長による表彰
- ③ **美しいまちなみ特別賞** ……(財)都市づくりパブリックデザインセンター理事長による表彰

## 【都市景観大賞「美しいまちなみ賞」審査委員会 委員名簿】

委員長	中村 良夫	京都大学 教授
委員	岩渕 潤子	静岡芸術文化大学 助教授
	加藤 源	都市プランナー
	岸井 隆幸	日本大学 教授
	輿水 肇	明治大学 教授
	富田 玲子	建築家
	西沢 健	環境・工業デザイナー
	松葉 一清	建築評論家
	面出 薫	照明デザイナー
	山岡 義典	日本 NPO センター常務理事／法政大学 教授
	田中 裕司	国土交通省 都市・地域整備局 都市計画課課長
	小前 繁	国土交通省 都市・地域整備局 市街地整備課 課長

(順不同、敬称略)

# 平成 13 年度 都市景観大賞「美しいまちなみ賞」受賞地区一覧

## 「美しいまちなみ大賞」

地区名	応募者
八王子市多摩ニュータウンライブ長池地区	・特定非営利活動法人 エヌピーオー・フュージョン長池 ・八王子市 ・都市基盤整備公団東京支社
武生市蔵の辻地区	・蓬萊地区再生事業推進協議会 ・武生市
門真市末広地区	・門真市末広南地区共同整備事業組合 ・門真市
日田市豆田地区	・豆田地区町並み保存推進協議会 ・日田市

## 「美しいまちなみ優秀賞」

地区名	応募者
苫前町上平グリーンヒルウィンドファーム周辺地区	・苫前町まちおこし対策推進協議会 ・苫前町
川口市戸塚団地地区	・戸塚団地自治会 ・川口市
本埜村滝野地区	・ラベンダーの会 ・本埜村 ・都市基盤整備公団 千葉地域支社
多治見市滝呂地区	・滝呂緑化委員会 ・多治見市 ・都市基盤整備公団中部支社
福山市福山久松通り地区	・福山久松通商店街振興組合 ・福山市 ・福山商工会議所
脇町うだつの町並み地区	・南町町並み保存会 ・脇町
久留米市小森野浪打地区	・浪打自治会緑地協定運営委員会 ・久留米市

## 「美しいまちなみ特別賞」

地区名	応募者
神戸市弓木町4丁目地区	・弓木町4丁目地区市街地再開発組合 ・神戸市 ・(株)アール・アイ・エー神戸支社

## 審査委員 講評

### ■八王子市多摩ニュータウンライブ長池地区

NPO活動はまだまだ必ずしも新しい景観を生み出すには至っていないが、その萌芽は十分にある。今後の活動の成果にも期待したい。

### ■日田市豆田地区

景観形成に向けての地道な取り組みが着実に成果をあげている。

### ■武生市蔵の辻地区

地域資源を活かした景観整備を町の活性化に結びつけようとしている事例であり、市と地元、関係団体等の連携も良好のようである。今後の展開が注目される。

■門真市末広地区

「景観ルール」に基づいて形成されたまちなみは少々整いすぎている感もあるが、この地区が木造密集のマイナス状態から出発したことを思えば、その努力は大いに賞賛に値するであろう。

■福山市久松通り地区

非常に冒険心に富んだ個性的な景観であり、評価が分かれるところであろう。完成から日が浅いので、今後の展開に真価が問われることになる。

■苫前町上平グリーンヒル

この事例のように、必ずしも旧来の「都市景観」の概念にとらわれないユニークな景観（風景）形成を含めたまちおこしについても、今後幅広く顕彰していきたい。

■川口市戸塚団地地区

ここ数年の間に、全国的に期限切れとなる建築協定が相当数出てくると思われる。この事例のように地区計画により規制内容を継承するのが推奨されるひとつのパターンであろう。

■脇町うだつの町並み地区

基本的には 1994 年に「都市景観 100 選」に選ばれた街並みの継承である。その後も意欲的に街づくりに取り組んでいることを評価。

■神戸市弓木町 4 丁目地区

当地区での景観整備が地域性を十分に活かしているのか、またそれが地域住民にどう継承されていくかが不明瞭であるが、阪神・淡路大震災を経て関係者の努力により再開発プロジェクトを立派に完成させたことに敬意を表したい。

# 美しいまちなみ大賞

## 八王子市多摩ニュータウンライブ長池地区

所在地 東京都八王子市  
地区面積 約220ha  
応募者 特定非営利活動法人  
NPOフュージョン長池  
八王子市  
都市基盤整備公団 東京支社

### <地区の概要>

本地区は、多摩丘陵地帯に広がる多摩ニュータウン内にあり多摩丘陵の変化に富んだ自然地形と多くの動植物が生息する長池など、自然資産が豊かな地域です。無電柱化、曲線道路、舗道の段差解消などのハード面での景観形成に加えて、地域コミュニティの活性化、住民同士のネットワークの醸成に資する活動など、ソフト面においても住み良い街づくりが進められています。



▲ 地区全景。京王堀之内駅前の都市核と長池公園の自然保全エリアがせせらぎの軸で結ばれている。



▲ ライブ長池地区の都市核を担う堀之内駅前の商業施設。ガウディ調のデザインされた歩行空間が駅と周辺施設、集合住宅へとつないでいる。



▲ 家と街とのつながりを大切にしたN-City。街全体がオープンガーデンの思想で、道路と歩道との段差をなくし、電線類を地中化するなど景観に配慮している。



▲ ライブ長池地区の保全核を担う長池公園内保全ゾーンにある長池。カタクリやハンノキなど貴重な植物種が見られる。



▲ 地区の人々から親しまれている「せせらぎ緑道」。安心の歩行者空間が駅までつながっている。



▲ 昔ながらの生活を再現する試みとして、自然観察や米作りなどを行う里山活動は、地域ぐるみの、家族ぐるみの新しいコミュニティ形成の場となっている。

# 美しいまちなみ大賞

## 武生市蔵の辻地区

所在地 福井県武生市  
地区面積 約1.6ha  
応募者 蓬萊地区再生事業推進協議会  
武生市

### <地区の概要>

当地区は、伝統ある商業地であり、現在でも蔵が残る街なみを形成し、隣接地区と共に武生市中心部の商店街を形成しています。地区内には、京町屋風の木造の家並み形態が残され、店舗併用住宅を中心に店舗と戸建住宅が混在し、落ち着いた風情のある街なみを作り出しています。



▲当地区はJR武生駅から西へ約350mに位置し、武生市の代表的な商店街を形成している。



▲敷地の背割り部分に新たに通路を整備したことにより、蔵が通路に面し、広場を囲むように建つようになった。



▲道路の整備に合わせて新築した建物。



▲中心市街地の店舗が減少する中で、まちづくりのコンセプトに共鳴した若い世代が新規に出店をした。



▲花壇は市が整備し、植栽・維持管理は協議会が行っている。



▲チャレンジショップのオープニングや蔵の辻フェスタなどのイベントを実施。

# 美しいまちなみ大賞

## 門真市末広地区

所在地 大阪府門真市末広町  
地区面積 約0.9ha  
応募者 門真市末広南地区共同整備事業組合  
門真市

### <地区の概要>

本地区は、都市基盤が未整備のまま大量の文化住宅、長屋住宅、木造アパートが建てこんだ密集住宅地でした。市と組合間で「まちづくり事業協定」を締結し、全国で初の街区高度利用土地地区画整理事業と密集住宅市街地整備促進事業の合併施行により、都市基盤の再整備を行うと伴に災害に強いすまいとまちづくりを実践し、美しい景観を創出しました。



▲（写真左）整備前。老朽建築物が無秩序に建ち並んでいた。  
（写真右）整備後。公共施設整備と共同住宅等を建設。



▲景観ルールブックに則り建替えられた建築物。



▲まち全体で統一された景観。



▲ガイドラインでコントロールされた建物。



▲義務負担と関西電力の敷地を利用して一体整備した公園。



▲敷地後退した部分を緑化。

# 美しいまちなみ大賞

## 日田市豆田地区

所在地 大分県日田市  
地区面積 約24.0ha  
応募者 豆田地区町並み保存推進協議会  
日田市

### <地区の概要>

当地区には、多くの豪商が軒を連ね経済の中心地として栄えた歴史を持ち、現在でも当時の町割や歴史的建造物が数多く残っています。しかし、昭和50年代から、商店街が衰退し、古い家屋が壊されたことで、建物の不統一や分断が起きました。こうした中、古い町並みを活かしたまちづくり運動の機運が高まり、地区の町並みを保存・復元し、歴史的景観と文化的遺産を活かした特色のあるまちづくりが行われました。



▲ 御幸通り。歴史国道整備事業により電線の地中化や道路修景を実施。



▲ 県指定文化財「草野家住宅」（写真右）。豆田の豪商で旧掛屋の建物。



▲ 豆田の豪商である旧掛屋の広瀬家（写真左）。現在資料館として活用。



▲ 歴史の小径整備により、城内川沿いの散歩道と親水公園を整備。



▲ 木造三階建の薬屋。豆田のシンボルの存在。



▲ 江戸時代、幕府の直轄地としての栄華を再現した天領祭り。



# 美しいまちなみ優秀賞

## 苫前町上平グリーンヒルウィンドファーム周辺地区

所在地  
地区面積  
応募者

北海道苫前町  
約300ha  
苫前町まちおこし対策推進協議会  
苫前町

### <地区の概要>

町営牧場約300ヘクタールの用地内に、民間企業2社による大規模風力発電所「上平グリーンヒルウィンドファーム」が運転を開始しています。農業生産基地と風力発電基地との融合・共生を実現し、壮大なヨーロッパ風の牧歌的景観を演出しています。また、苫前町はまちおこし協議会と連携し、景観形成に配慮した持続可能な社会づくりのために技術的支援、助成を行っています。



▲国内最大の集合型大規模風力発電所「上平グリーンヒルウィンドファーム」。



▲日本海オロロンラインの景観に配慮した集合型大規模風力発電施設。



▲巨大風車がありなす壮大なヨーロッパ風の牧歌的景観。



▲滞在型観光スポットを構築した「とままえ夕陽ヶ丘ホワイトビーチ」。



▲滞在型観光スポットを構築した「とままえ温泉ふわっと」。



▲景観に配慮した観光牧場化を図るホーストレッキング。

# 美しいまちなみ優秀賞

## 川口市戸塚団地地区

所在地 埼玉県川口市  
地区面積 約9.4ha  
応募者 戸塚団地自治会  
川口市

### <地区の概要>

当地区では、住宅難の緩和と計画的なまちづくりを行うため川口市が戸塚住宅団地を造成し宅地の分譲と共に、建築協定を制定いたしました。以来、安全で快適な街並みが形成されてきましたが、今まで作り上げてきた住環境を保全するため、住民発意による地区計画検討委員会が組織されました。



▲ 地区全景。当地区はJR川口駅の南約2kmに位置する。



▲ 開放的で落ち着いたある2階以下の戸建て専用住宅地。



▲ 日当たりや風通しが良く、緑あふれるゆったりとした住宅地。



▲ 緑道にベンチ等を設置し、住民同士のコミュニティ空間の場となっている。



▲ 親水空間。地区内を流れる川で子供たちが身近に水と親しめる。



▲ 住民手作りの夏祭で地区内を神輿で練り歩く子供たち。

# 美しいまちなみ優秀賞 本埜村滝野地区

所在地  
地区面積  
応募者

千葉県本埜村  
約52.4ha  
ラベンダーの会  
本埜村  
都市基盤整備公団 千葉地域支社

## <地区の概要>

当地区は、都市と田園の共生をまちづくりテーマとしており、地区計画による建築物の景観誘導が図られる一方、郊外居住のライフスタイルにこだわりを持つ新住民と、それを支援する地元NPO法人、行政、都市公団などにより、公民一体となった良好なまちなみ景観が形成されつつあります。



▲ 地区全景。当地区は千葉ニュータウンの一角に位置する。平成9年3月にまちびらき。平成13年5月現在約1,200戸、約3,900人が居住。



▲ 谷津の緑が地区内に引き込まれているようにイメージさせる広幅員の緑道（通称：杜の楔）。



▲ 地区内の歩行者主要動線に沿って複数のポケットパーク（通称：プリゲート）を整備。



▲ 地区計画に基づく緑豊かなオープン外構により、通称ガーデニング通りと呼ばれる美しい街景を創出。



▲ 滝野地区のゲート部（通称：めがね橋）と牧の原公園の瓢箪山。



▲ ラベンダーの会による維持管理活動。

# 美しいまちなみ優秀賞

## 多治見市滝呂地区

所在地 岐阜県多治見市  
地区面積 約52.4ha  
応募者 滝呂緑化委員会  
多治見市  
都市基盤整備公団 中部支部

### <地区の概要>

当地区は、地区中央を都市計画道路が縦貫し、その道路に沿って商業施設、小学校等の中心施設が配置されています。土地区画整理事業によって整備された当地区は、コミュニティの形成を図るため、地区計画、緑地協定を定めて景観形成のガイドラインとする一方、緑化委員会が実施する活動を通じ、地域全体の協力による景観形成が進んでおります。



▲ 地区全景。L字型街路とポケットパークを組合せたT E Sシステムによる住宅地。



▲ 生活道路とポケットパークの組合せによる「ひろば」的空間が街のアクセントになっている。



▲ 彩り豊かなポケットパークは、小さな子供たちの安全な遊び場であり、地域のコミュニティ核でもある。



▲ T E Sシステムによるコミュニティ空間は、電線類の地中化により、すっきりした景観が生み出されている。



▲ 生活空間の入口にはイメージハンプを設け、コミュニティの領域性を明確にした。



▲ 緑化委員会による町内美化活動の様子。

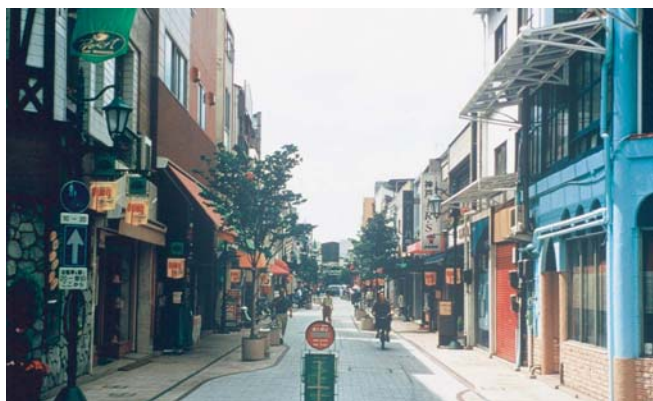
# 美しいまちなみ優秀賞

## 福山市福山久松通り地区

所在地 広島県福山市  
地区面積 約1.4ha  
応募者 福山久松通商店街振興組合  
福山市  
福山商工会議所

### <地区の概要>

当地区は、店舗、店舗併用住宅、専門学校等が建ち並んでいるが、店主の高齢化に加え、集客施設の閉館や大型店の進出の影響を受けたことから、TMO・商店街共同によるオープンモール整備計画が推進され、まちづくり協定・委員会の設置など都市景観に対する取り組みが継続的に行われております。



▲当地区は、JR福山駅から中央公園（正面突き当たり）を結ぶ商店街である。



▲久松通りを中央公園側（南）より望む。



▲久松通りをJR福山駅側（北）より望む。



▲北ポケットパーク。全ての路上機能がコンパクトに設置されている。



▲建物の外周をフレームで縁取る統一ファサード整備（基本カラーによる外壁・テント・統一サインなど）。



▲（写真左）シンボリックにファサード整備された自動演奏カリンオン付チャペル。  
（写真右）整備された街路を活用したイベント風景。

# 美しいまちなみ優秀賞

## 脇町うだつの町並み地区

所在地  
地区面積  
応募者

徳島県脇町  
約5.3ha  
南町町並み保存会  
脇町

### <地区の概要>

当地区は、吉野川の北岸沿いに位置する在郷町の商家の街並みで、東西約400mの通りに面して江戸時代の本瓦葺きの大屋根に、漆喰仕上げの重厚なつくりで、特色のある歴史的環境をつくりだしています。そして、南町町並み保存会と行政が一体となって、電線の地中化など、地区の景観に対して協力し合っています。



▲ 地区全景。



▲ うだつの町並み東端より西側を望む。正面建物は修理工事を終えている。



▲ うだつの通りから東側を望む。屋根のスカイラインが美しく通っている。



▲ 昼間はほとんど目立たない街路灯が暗くなると点灯し、風情ある町並み景観を創出する。



▲ 最近では関東方面から高校生の修学旅行のコースとして町並みを訪れている。



▲ うだつの城下まつりのイベントで、町並みをライトアップし江戸時代の景観を再現。

# 美しいまちなみ優秀賞

## 久留米市小森野浪打地区

所在地  
地区面積  
応募者

福岡県久留米市  
約1.3ha  
浪打自治会緑地協定運営委員会  
久留米市

### <地区の概要>

当地区は、小森野町の土地区画整理事業の一部として宅地化された新興住宅地です。開発段階で緑地協定を締結したことで、全戸に生け垣等が設置され、良好な緑のまちなみづくりが進められています。また、建築協定も結ばれたため、建物と道路との距離が確保され、生け垣以外の緑も創出され、ボリュームのある緑の景観ができあがっています。



▲ 地区全景。当地区はもともと農村地区であったが、土地区画整理事業の一部として宅地化された新興住宅地である。



▲ 緑豊かな生け垣等により美しい景観を創出。



▲ 敷地境界より後退して生け垣を設置し、その前部に各戸で好きな木や草花を植え、町並みに彩りを添えている。



▲ 当地区に隣接している浪打公園は、緑道と入口とがつながっていて、住民にとって身近な存在である。



▲ 花が植えられている緑道。周辺住民も散歩道として利用している。



▲ 久留米市から配布される花苗を当地区住民がボランティアで植えている。

# 美しいまちなみ特別賞

## 神戸市弓木町4丁目地区

所在地 兵庫県神戸市  
地区面積 約0.57ha  
応募者 弓木町4丁目地区市街地再開発組合  
神戸市  
(株)アール・アイ・エー神戸支社

### <地区の概要>

当地区は、商店が建ち並ぶ市場が街区の過半を占め、これに隣接して比較的大きな宅地が並ぶ市街地でしたが、阪神・淡路大震災によって多くの建物が倒壊する壊滅的な被害を受けました。そこで都市再開発事業により、主要幹線道路の整備にあわせ、災害時の避難路ともなる、歩行者空間を充実させ、緑豊かな街路景観の整備を図っております。



▲ 地区全景。当地区は山手幹線と高羽線の交差点に位置する。



▲ 道路拡幅整備。



▲ 「緑の軸」に膨らみをもたせたグリーンベルトサイド・ポケットパーク。



▲ 写真左：プラザ中央に配置したシンボルツリー（クロガネモチ）  
写真右：街角広場。地元産御影石を野積みにしたモニュメントとクスノキ。



▲ 山手幹線沿いのバス停付近。列柱によるリズムと緑の膨らみをもたせたグリーンベルト。



▲ 山手幹線沿いのバス停付近。建物の中庭と連続した内外一体の緑の膨らみ。